



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2023-24 クラブテーマ **気づき、ひらめき、ひろげよう**

2024. 3. 25

「外部卓話」

No.2481 No.29



会長挨拶
三条南ロータリークラブ
会長
熊倉 高志

本日は銅冶会員の紹介により成田様より卓話をいただきます。よろしくお願いいたします。また、小出ガバナー補佐、栗山様、ようこそいらっしゃいました。

今日は桜のはなしをしたいと思います。もう少しで東京も開花、新潟も来月早々には開花予想となっています。吉野の千本桜、一度は行ってみたいですね。日本古来の山桜から染井吉野、枝垂桜や河津桜と皆さんの好きな桜はどれでしょうか。県内では高田や村松といった名所もいますが、私的には北三条の鍛冶道場駐車場の桜や大崎浄水場の桜がお勧めです。特に大崎浄水場の桜は起伏にとんだ遊歩道に桜を上から下から眺められることと、水道局の管理下で雑草も少なく大変きれいに整備されていることが特徴です。人ごみの中で提灯越しに見上げる桜はなんとなく落ち着いて見れないのは私だけでしょうか。

また一番ポピュラーな染井吉野は江戸時代後期に交配してつくられた新しい品種の桜です。挿木（さしき）や接木（つぎき）などのクローン増殖によるため、染井吉野同士の受粉で子孫を増やすことはできないそうです。山桜のように開花時に葉も見られるものと違い、葉より先に花が咲くのも特徴です。

俳句の春の季語に山笑うとあります。これだけでも桜や新緑のイメージかほのぼのと浮かびますね。ちなみに夏は山滴る、秋は山粧（よそお）う、冬は山眠るです。それぞれ素敵な表現ですね。時間をつくって全国の桜の名所を訪れたい思いも、そろそろ現実化させたいこの頃です。

- ◆本日の出席：40名中25名
- ◆本年度通算出席率：84.72%
- ◆本日のゲスト：成田秀雄様（三条RC）
- ◆本日のビジター：第四分区ガバナー補佐小出和子様
ガバナー補佐スタッフ栗山正男様（三条東）
- ◆先週までのメイクアップ：▷3/23「南雲年度ロータリー防減災セミナー」（ミライエ長岡へ）関博市さん

「ありがとうございました」

小出 和子
第四分区ガバナー補佐



今年度の公式訪問、主要行事、重大行事はほぼ終了いたしました。

南クラブ会員の皆様のご理解ご協力により、無事に過ぎて来れましたことを感謝して御礼申し上げます。あと3ヶ月ほどの任期がありますので、何かありましたらどうぞよろしくお願いいたします。悪いことが無いように祈っております。

ニコニコボックス

3/25 16,000円 本年度累計 457,000円

成田さん（三条）「本日はお招きありがとうございました。精一杯歌います」

小出 G 補佐「米山年度ではお世話になりありがとうございました」

熊倉会長「本日は成田様、卓話よろしくお願いいたします。小出ガバナー補佐、栗山様、ようこそいらっしゃいました」

吉沢幹事「本日ゲストスピーカーの成田様、お越しいただきありがとうございます。歌声を楽しみにしております」

銅冶さん「成田さん、本日の卓話ありがとうございました」

西潟さん「水原一平氏の事件にはびっくりしました。大谷選手に何事もないことを祈ります」

廣岡さん「重度の花粉症で苦しんでいます。皆様も御自愛ください」

関さん「ロータリー防減災セミナーに行ってきました。とても勉強になりました。ありがとうございました」

田代さん 加藤さん 坪井さん 石山さん
「BOXに協力します」

永井さん「BOXにご協力ありがとうございました」



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー（スコットランド）
第2560地区ガバナー 米山 忠俊（三条北）
第4分区ガバナー補佐 小出 和子（三条東）
会長 熊倉 高志
幹事 吉沢 栄一
SAA 田中 康之

事務局
〒955-8666 三条市柳町 2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minamijp
URL https://www.sanjo-minamijp

卓話



成田 秀雄 様 (三条RC)

こんにちは。

三条クラブの成田です。今日は貴クラブの銅冶先生より例会で歌を歌えとの依頼で4曲ほど歌わせていただきます。

私が声楽を始めたのは2007年50歳の時です。当時、私はロックバンドでベースを担当しライブハウスなどで演奏していました。その年、三条市音楽祭でオペラ座の怪人のテーマを演奏することになり、ボーカルをやっていた銅冶先生と奥様に「成田さんもコーラスをやっているのだから」と誘われて、長岡のソプラノ歌手、五十嵐郊味先生の所で一緒に声楽を習うことになりました。最初は発声や腹筋の使い方を教えてもらいながらコンコーネを教材に勉強をしていましたが、2013年に東京国際声楽コンクールに応募したのをきっかけに毎年様々な声楽コンクールに挑戦しています。徐々に上位入賞できるようになり、昨年4月ソレイユ音楽事務所主催日本歌曲コンクールアマチュア部門全国大会で優勝。また昨年10月の東京国際管弦声楽コンクールアマチュア部門全国本選で第2位となり5月6日六本木サントリーホールで行われる入賞者演奏会に出演します。

それではこれから歌う各曲を簡単に解説し実際に歌いますのでよろしくお願いいたします。

「千の風になって」は、アメリカ合衆国で公開された詩「Do not stand at my grave and weep」を2001年新井満さんが日本語訳し、歌詞にした歌です。2006年に秋川雅史さんが歌うバージョンが発表され、その年のNHK紅白歌合戦への出場を機に一般的に知られることとなりました。それでは「千の風になって」お聞きください。

次は昨年10月8日に残念ながらお亡くなりになった谷村新司さんの『昴 -すばる-』を歌います。昴というのは「プレアデス星団」の和名でもあります。1980年4月1日に発売された谷村新司さんの代表曲でもあり60万枚の大ヒットとなった曲です。最初にできたのは、結びの「さらば昴よ」というフレーズだったそうです。この歌詞は、石川啄木の歌集『悲しき玩具』の冒頭の二首とよく似ているとの指摘もありますが、谷村さんは「大学時代に石川啄木を読みました。読んだと言うより食べました。そしてその時食べた糧が、曲や詩となって出てくるのです。それが私の心の中の啄木です。」と述べています。それでは「昴」お聞きください。

次は作詞：山上路夫、作曲：村井邦彦によるフォークグループ赤い鳥の大ヒット曲「翼をください」を歌います。1970年にヤマハ主催の『合歓ポピュラーフェスティバル70』に出場する楽曲として作られました。最初「希望」という詩を用意していた山上は、村井が曲を付けたところ、詩が負けていると感じ、新しい詩に書きなおしたのが「翼をください」であったそうです。それを今日はクラシカルなアレンジで歌います。お聞きください。

最後の曲ですプッチーニ作曲の歌劇「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」を歌います。この曲は荒川静香さんが2006年トリノオリンピック女子シングル金メダルを取

った時に使われた曲です。CMなどでもよく流れているので皆さんよくご存じだと思います。今日は2005年に惜しまれつつ38歳で亡くなった本田美奈子さんが歌った日本語のバージョンで歌います。それでは歌劇「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」をお聞きください。

最後にお知らせですが、来る6月9日日曜日。西大崎のサンファームで行われるお茶の間蔵之介主催のコンサートで13時から1時間ほど歌います。宜しければ是非いらしていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

4月のお祝い

◆ 会員誕生

布施純也さん
渡辺和宏君さん

◆ 配偶者誕生

野崎正明さんご夫人
石山昌宏さんご夫人
塩入栄助さんご夫人

◆ 結婚記念

加藤峰孝さんご夫妻
布施純也さんご夫妻
永井篤利さんご夫妻
坪井康紀さんご夫妻
永桶俊一さんご夫妻
松崎孝史さんご夫妻

おめでとうございます



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにあり：

- 第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4** 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。